

I 函館圏公立大学広域連合 財務書類の概要（平成30年度分）

1 統一的な基準による財務書類について

地方公共団体における予算・決算に係る会計制度は、予算の適切・確実な執行を図る観点から、単式簿記による現金主義会計を採用しています。

一方で、ストック情報（資産・負債）や現金支出を伴わないコストの把握が可能となることから、企業会計で採用されている複式簿記による発生主義会計の導入が求められています。

平成27年1月に総務省は、複数存在していた地方公会計について「統一的な基準」を示し、すべての地方公共団体へこの基準による財務書類を作成・公表するよう要請しました。

統一的基準により作成した、函館圏公立大学広域連合の平成30年度決算財務書類について、以下に要約します。

2 一般会計財務書類の概要

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
【資産】	6,637,319	【負債】	2,232,649
固定資産	6,634,533	固定負債	1,782,611
うち出資金	9,607,200	うち地方債	1,782,611
うち投資損失引当金	△3,172,288	流動負債	450,038
うち基金	199,621	うち1年内償還予定地方債	450,038
流動資産	2,786		
うち現金預金	2,786	【純資産】	4,404,670
【資産合計】	6,637,319	【負債・純資産合計】	6,637,319

・資産は、66億3,731万9千円

大部分を占めているのは出資金96億720万円で、公立はこだて未来大学が独立行政法人化の際に現物出資した学校敷地と校舎等建物分であり、出資金の価値の低下割合が30%以上であるため、出資金と大学の純資産との差を投資損失引当金として、31億7,228万8千円を計上しております。

また、基金の1億9,962万1千円（評価額）は、函館市からの出資金を基に設置した公立はこだて未来大学教育振興基金で、国債で運用しています。

・負債は、22億3,264万9千円

大学開設や研究棟整備のために借り入れた地方債です。

・純資産は、44億467万円

(2) 行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
【経常費用】	1,420,168
人件費	513
物件費	795
その他	49,055
移転費用	1,369,805
【経常収益】	2,372
【純経常行政コスト】	1,417,796
臨時損失	214,692
【純行政コスト】	1,632,488

・経常費用は、14億2,016万8千円

公立はこだて未来大学への運営費交付金13億6,980万5千円が移転費用として大部分を占めています。

・経常収益は、237万2千円で教育振興基金の運用収入です。

・経常費用と経常収益の差し引きからなる純経常行政コストは、14億1,779万6千円で、臨時損失2億1,469万2千円により、純行政コストは16億3,248万8千円となっています。

(3) 純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	4,173,423	6,849,345	△2,675,922
純行政コスト	△1,632,488		△1,632,488
財源	1,863,735		1,863,735
税金等	1,757,968		1,757,968
国県等補助金	105,767		105,767
本年度差額	231,247		231,247
本年度純資産変動額	231,247	△214,812	446,059
本年度末純資産残高	4,404,670	6,634,533	△2,229,863

・平成30年度内における純資産の変動は2億3,124万7千円

内訳は、純行政コストによる減が16億3,248万8千円、税金等(=函館市からの負担金)や道補助金による増が18億6,373万5千円となっています。

(4) 資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
【業務活動収支】	446,059
業務支出	1,420,048
業務収入	1,866,107
【投資活動収支】	0
【財務活動収支】	△446,105
地方債償還支出	446,105
【本年度資金収支額】	△46
【前年度末資金残高】	1,832
【本年度末資金残高】	1,786

・資金収支は4万6千円の減、平成30年度末の資金残高は178万6千円

2 全体財務書類の概要

(1) 総論

連結財務書類とは、地方公共団体とその関連団体を連結してひとつの行政サービス実施主体としてとらえ、公的資金等によって形成された資産の状況、その財源とされた負債・純資産の状況さらには行政サービス提供に要したコストや資金収支の状況などを総合的に明らかにすることを目的に作成されるものです。

(2) 連結の範囲

特別地方公共団体である函館圏公立大学広域連合は、下記の範囲で連結を行い、団体全体の財務書類として全体財務書類を作成します。

- ・函館圏公立大学広域連合
 - ・公立はこだて未来大学
- } 全体財務書類

なお、各構成団体（函館市、北斗市、七飯町）にて広域連合を含めた連結財務書類を作成することとなりますが、負担割合により平成30年度は函館市との連結のみになります。

(3) 全体財務書類4表

① 全体貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
【資産】	7,897,166	【負債】	3,455,334
固定資産	7,332,063	固定負債	2,500,159
流動資産	565,103	流動負債	955,175
		【純資産】	4,441,832
【資産合計】	7,897,166	【負債・純資産合計】	7,897,166

- ・資産合計は、78億9,716万6千円で、大部分が大学の土地・建物分です。
- ・負債合計は、34億5,533万4千円で、大学開設や研究棟整備のために借り入れした地方債が大部分を占めています。

② 全体行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
【経常費用】	2,582,161
人件費	1,033,614
物件費	1,468,078
その他	80,449
移転費用	20
【経常収益】	854,716
使用料及び手数料	16,827
その他	837,889
【純経常行政コスト】	1,727,445
臨時損失	93
【純行政コスト】	1,727,538

- ・経常費用は、25億8,216万1千円
- ・経常収益は、8億5,471万6千円

③ 全体純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	4,231,462	7,617,587	△3,386,125
純行政コスト	△1,727,538		△1,727,538
財源	1,937,908		1,937,908
税収等	1,801,764		1,801,764
国県等補助金	136,144		136,144
本年度差額	210,370		210,370
本年度純資産変動額	210,370	△285,524	495,894
本年度末純資産残高	4,441,832	7,332,063	△2,890,231

- ・平成30年度における純資産の変動は、2億1,037万円

④ 全体資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
【業務活動収支】	695,278
業務支出	2,045,558
業務収入	2,740,836
【投資活動収支】	△29,274
投資活動支出	29,542
投資活動収入	268
【財務活動収支】	△699,151
財務活動支出	699,151
【本年度資金収支額】	△33,147
【前年度末資金残高】	591,838
【本年度末資金残高】	558,691

- ・資金の収支は、3,314万7千円の減